

## 6月・7月オープンキャンパス学科説明会でいただいたご質問と学科からの回答

**Q：資格取得のサポートについて詳しく知りたい。**

A：心理コースでは、公認心理師受験資格として大学で必要な科目の単位修得、認定心理士および認定心理士（心理調査）の資格取得が可能です。社会福祉コースでは、社会福祉士および精神保健福祉士の受験資格を得ることが可能です。それぞれの資格の担当教員がおり、学生皆さんの資格取得に関するご質問にお答えできるようにしています。また、資格取得に関するガイダンスも、学科で実施しています。

さらに、学科の授業外で取得できる資格については、大学が「資格サポート窓口（エクステンション講座）」を開設し、サポートとしています。詳しくは、大学の資格サポート窓口のHPをご覧ください。

**Q：大学の先生方とどのように関わるのか、もう少し知りたい。**

A：武庫川女子大学には担任制があります。本学科では、1年生と2年生はクラス担任、3年生と4年生はゼミ指導教員が、授業を通じて学生の皆さんと頻りに接することになります。特に、1年生の時は「初期演習」の授業を介して、週に1度は担任と会うこととなります。ゼミでは、毎週の授業の中で、卒業論文の作成に向けた少人数での指導が行われます。また、ゼミによっては、食事会や合宿、レクリエーションなどを行うところもあり、先生方と近い距離で関わる機会が豊富です。

**Q：実習先について詳しく知りたい。**

A：学科では、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士を希望する学生の皆さんが、実習に行きます。公認心理師受験資格のためには、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働などの施設で実習を受けたり、施設見学を行います。社会福祉士受験資格のためには、高齢者施設、障害者施設、児童施設、社会福祉協議会、病院、公的機関、NPO法人、精神保健福祉士受験資格のためには、精神科病院（診療所）、障害者福祉サービス事業所などで実習を受ける必要があります。

**Q：心理コースでは、数学を多く使うか？数学が苦手なので授業についていけないか不安。**

A：統計法やデータ処理などの授業では、数理的な概念や手法を使うことはありますが、心理系のすべての授業でそれらを使うわけではありません。また、統計法やデータ処理などの授業でも、高校までに学習した数学をそのまま実施するわけではありません。心理系の授業で利用する数理的な概念や手法は、高校までの数学とは異なるものです。

**Q：社会福祉コースには、毎年何人が希望しているか。**

A：社会福祉コースの定員は70名です。令和2年度は62名、令和元年度は71名が社会福祉コースを希望しました。心理と社会福祉の2コースの決定は、入学後となるため、令和3年度の学生の人数は未定です。

**Q：短期大学部心理・人間関係学科で図書館司書を目指すことはできるか。図書館司書になった人はいるのか。**

A：心理・人間関係学科に在籍しながら、全学共通の図書館司書課程を履修することができます。毎年多数の学生の皆さんが履修していますが、卒業後は一般企業に就職する人がほとんどです。将来、いつか図書館に勤務するチャンスがあれば、資格を利用しようと考えているようです。